# 福祉サービス第三者評価結果

①第三者評価機関名

| |
|---|
| 株式会社　ユーズキャリア |

②事業者情報

| | | | |
|---|---|---|---|
| 名称： | すずらん保育園 | 種別： | 保育所 |
| 代表者氏名： | 島村　よう子 | 定員（利用人数）： | 19　名 |
| 所在地： | 〒331-0812　さいたま市北区宮原町3－167 桜井ビル１F | TEL | 048-658-9210 |

③評価実施期間

| |
|---|
| 令和８年　６月　１０日（契約日）～令和８年　７月　２２日（評価結果確定日） |

④総評

◇特に評価の高い点

●園の理念と組織的な保育体制について
園では、保育理念として「保育を通じて子どもたち・保護者・職員・地域がともに幸福感をもてる社会を作る」を　掲げ、園児の安全確保と保育の質の向上に向けた組織的な体制を整えています。
日頃の丁寧なコミュニケーションを大切にするとともに、ICTシステムの導入や外部専門機関との連携など、社会環境の変化に応じた取組を積極的に取り入れている点が園の強みとなっています。
設備面と運営面の双方から安全管理と情報共有の仕組みを整え、全職員が共通理解のもとで一貫した保育を実践していることは、質の高い福祉サービスの提供につながる取組として評価できます。

●園の目標や方針の保護者への周知について
園の目標や保育方針を保護者に分かりやすく伝え、十分な理解につなげることは、多くの保育園において継続的な課題となっています。
そのような中、園の理念や方針を理解している保護者が多いことは、入園時や日常の保育を通じて丁寧な説明と情報発信が行われている成果と考えられます。園の考え方を保護者と共有し、家庭との信頼関係の構築につなげている点が評価できます。

●ICTシステムを活用した保育の可視化と家庭との連携について
ICTシステムを効果的に活用し、日々の連絡帳による情報交換に加え、週1回、多数の写真を用いて園での保育の様子を配信しています。
園での一日の流れや子どもの表情、遊びや活動の様子が視覚的かつ具体的に伝えられることで、保護者が子どもの園生活を把握しやすくなり、安心感にもつながっています。
保護者アンケートにおいても、遊びや活動の内容、午睡や休息への対応などについて高い評価が得られており、ICTを活用した情報発信が家庭との連携を深める有効な取組となっています。

●積極的な戸外活動について
日常的に散歩や公園での戸外活動を取り入れており、保護者アンケートからも高い満足度がうかがえます。
遊具を使った遊びやシャボン玉などの活動を通じて、自然の中で探索する機会を設けるとともに、他園の子どもたちとの交流を取り入れるなど、多様な経験ができるよう工夫しています。
子どもたちが心身を十分に動かし、人、物、自然と豊かに関わる機会を確保することで、主体性や社会性を育む保育の実践につなげています。

◇改善を求められる点

●防犯対策について
保護者アンケートでは、不審者への対応や防犯対策について、十分な備えがあると感じている保護者が比較的少ない状況がうかがえます。
今後は、現在実施している防犯対策の内容を保護者に分かりやすく周知するとともに、保護者の意見や不安を把握しながら、必要に応じて設備面や運用面の見直しを進めていくことが望まれます。
防犯体制の充実と情報共有を図ることにより、保護者がより安心して子どもを預けられる環境づくりにつなげていくことが期待されます。

●自己評価について
定期的に自己評価を実施し、日頃の保育や園運営を振り返る機会を設けています。一方、自己評価の結果を職員間で共有し、具体的な課題や改善方法について検証する取組には、十分につながっていない状況がうかがえます。
今後は、自己評価を職員一人ひとりの振り返りにとどめず、結果から明らかになった強みや課題を園全体で共有・分析する機会を設けることが望まれます。
改善すべき事項について、具体的な取組内容や実施時期を定め、実践後に再評価する仕組みを整えることで、組織的なPDCAサイクルの確立と保育の質の継続的な向上につながることが期待されます。

⑤第三者評価結果に対する事業者のコメント

ありがとうございます。保育園の強み、そして今後の取組課題についても具体的な進め方が理解できました。 少子化、保育士不足と保育園を取り巻く現状は厳しい中ではございますが、私たちの園を選んでいただいた保護者や職員が少しでも満足し、子どもの笑顔があふれる保育園にこれからも続くように精進したいと思います。

⑥各評価項目にかかる第三者評価結果

別紙「評価細目の第三者評価結果」のとおり